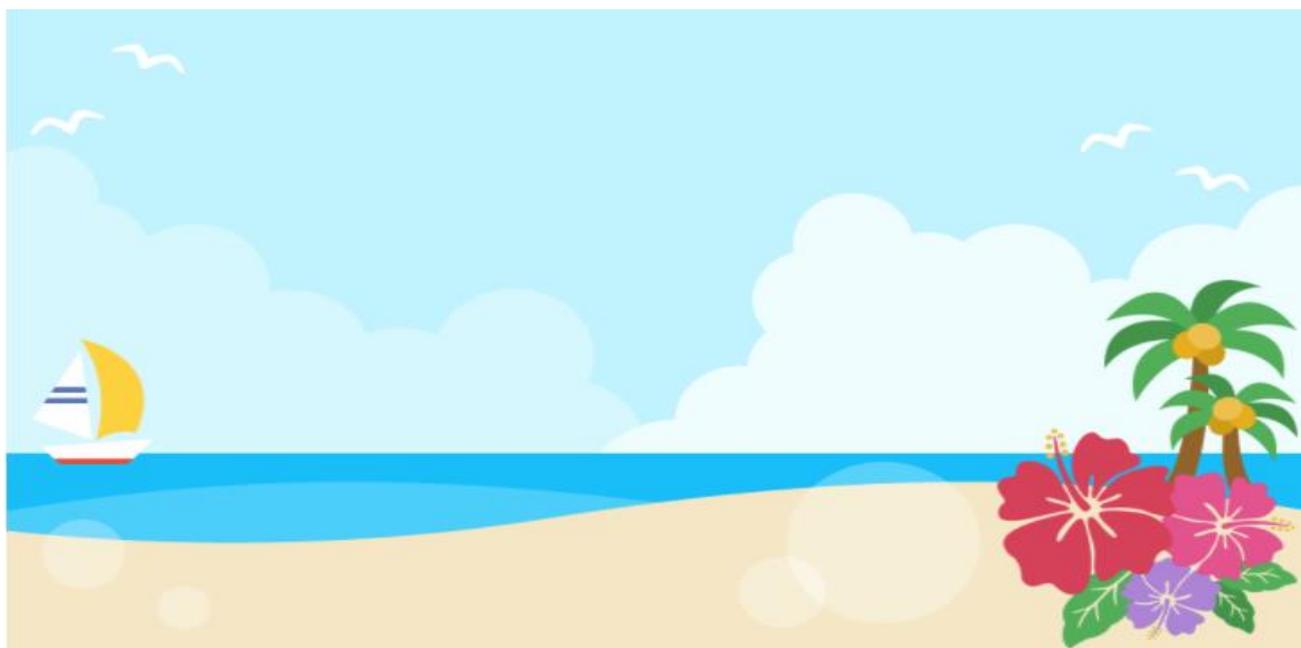


# 令和5年度 県民総合体育大会兼国民体育 大会茨城県大会（中学校の部） ソフトボール競技



- |   |     |  |
|---|-----|--|
| 1 | 主 催 | 茨城県・茨城県教育委員会<br>公益財団法人茨城県スポーツ協会            |
| 2 | 主 管 | 茨城県中学校体育連盟<br>茨城県ソフトボール協会                  |
| 4 | 期 日 | 7月21日（金）、22日（土）、23日（日）<br>予備日24日（月）、25日（火） |
| 5 | 会 場 | 真壁運動場                                      |

## 大 会 役 員

会 長	大井川 和彦					
副 会 長	森作 宜民	関 正樹	岡田 裕昭			
顧 問	中村 昌平	原 浩道	安藤 真理子	設楽 詠美子	秋山 哲男	
	大和田 健	黒澤 弘忠	下路 健次郎	中島 成雄	秋山 隆	
	綿引 憲男	田山 東湖	福田 太公	会田 真一	葉梨 康弘	
	下妻 利之	川田 進	葉梨 衛	黒沢 豊	白田 信夫	
	加藤 明良	清水 定明	大久保 進司	幡谷 定俊	中嶋 鉄郎	
	遮那 誠一	水田 重則	西内 博	中川 喜久治	西條 昌良	
	新谷 和也	大川 幹雄	岡田 広	井上 忍	堀口 卓司郎	
	藤原 孝幸	皆川 智昭	伊沢 勝徳			
委 員 長	藤田 知巳					
副 委 員 長	清水 秀一	大竹 良彦	秋山 克巳	砂田 和広		
委 員	土井 一男	根本 政世士	高橋 勤司	岩間 信雄	鈴木 一美	
	鈴木 純一	白戸 元文	中川 繁昭	藤咲 厚郎	諏訪 正美	
	松枝 弘幸	中村 宏	海老澤 正道	川島 正敏	古矢 勲	
	折本 裕樹	額賀 富雄	小林 博史	宮下 護	廣澤 努	
	野澤 一実	鬼澤 真寿	大芦 昌治	高橋 義道	木内 広史	
	高松 清	鴨志田 勝次	齊藤 克朗	柴田 淳	中沢 隆一	
	大塚 雅俊	高橋 昇	地頭 薫	萩野谷 豊光	横山 良子	
	久野 篤	熊澤 義信	河西 徹	久保 正幸	鹿窪 茂	
	鈴木 但義	福永 広明	鎮目 英俊	直江 良雄	野友 宏則	
	葉梨 義幸	中條 文樹	相田 良裕	宮崎 健太	稲見 誠	
	水貝 保	江連 昌治	中口 直仁	柳田 剛志	沼尻 雅博	
	茂呂 允文	小澤 伸介	大島 遼太郎	塙 秀斗	平澤 誉志幸	
	竹谷 淳					

(順不同敬称略)

令和5年度 茨城県中学校総合体育大会ソフトボール競技 実施要項

- 1 主催 茨城県 茨城県教育委員会 公益財団法人茨城県スポーツ協会
- 2 主管 茨城県中学校体育連盟 茨城県ソフトボール協会
- 3 日時 令和5年7月21日(金)～23日(日) 雨天予備日 24日(月), 25日(火)  
※態度決定 午前5時30分 ※雨天時の対応については、県中体連ソフトボール専門部のブログ  
(<http://blog.goo.ne.jp/fibaraki-jhs-softball>)をご確認下さい。

【問い合わせ先】 中央地区代表の学校 大森 貴弘(佐野) 携帯080-4440-3575  
県西地区代表の学校 吉井 孝彰(下館) 携帯080-2041-8412

- 4 会場 真壁運動場 〒300-4424 桜川市真壁町源法寺43-1
- 5 競技役員 部長 大内 保 広 (大島)  
委員 長 佐々木 祐 紀 (水戸五)  
副委員 長 大森 貴 弘 (佐野) 吉井 孝 彰 (下館)  
選手強化委員長 古澤 圭 多 (岩井)  
競技・救護部 吉井 孝 彰 (下館)  
総務部 大森 貴 弘 (佐野)  
記録・報道部 大森 貴 弘 (佐野) 長澤 佑 治 (見川)  
会計 長澤 佑 治 (見川) 大森 貴 弘 (佐野)  
審判部 石濱 彰 人 (関城) 中本 達 也 (友部)  
審判 長 力 武 和 則 (県ソフトボール協会副審判長)  
審判 員 県ソフトボール協会審判員及び参加校の先生

6 参加資格

- (1) 各地区または地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の予選を経てきたチームとする。
- (2) 所属部員は全員ベンチ入りを認めるが、試合に出場できるのは登録選手20名に限る。
- (3) 選手は、茨城県中学校体育連盟の中学校に在籍する生徒であることとする。生徒の参加に当たっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに活動し、当該校が参加を認めたものとする。
- (4) 参加資格の特例  
・学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。  
・令和5年度茨城県中学校体育大会(総体・新人)における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加資格の特例に準ずる。

7 競技規則

(1) 試合

- ア 2023年度オフィシャルソフトボールルールによる。(選手のプレーに対する退場規定は1回目は指導、2回目以降はルール通り行うこととする)
- イ 女子16チームによるトーナメント戦を行う。
- ウ ベンチ入りできる人数は監督1名、引率責任者1名、コーチ1名、所属部員は全員ベンチ入りを認めるが試合に出場することができるのは登録選手20名とする。なお、監督・引率責任者は当該学校の教員又は部活動指導員とし、コーチは当該学校教員もしくは部活動指導員、又は校長の推薦により、茨城県中体連の承認を得た外部指導者とする。ただし、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、(公財)日本ソフトボール協会にチーム登録され、指導者資格を有している者が、引率・監督・コーチのいずれかを務めていることとする。  
※シートノック及びコーチズボックスに入れるのは、登録選手に限る。  
※ユニフォームナンバーは、監督30番、コーチ31番又は32番、主将10番、選手1から99番のユニフォームナンバーを背中と胸下につけたユニフォームを着用する。
- エ 得点差によるコールドゲームは3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。  
また、サスペンデッドゲームを適用する(審判員に関しては適用しない)。
- オ 熱中症対策として気温が高いと判断した場合は、同一チームが15分程度守備についているときに給水タイム(5分間)を設け、ベンチで休憩する。また、給水休憩後の投手の準備投球は3球以内とする。
- カ 試合の進行上、準備投球は1分間を限度とし、終了後は速やかに試合を始めること。また、ボール回しも行わないこと(準備投球についてはオフィシャルソフトボールルールによる)。

(2) 注意事項

- ア コイントスはベンチ入り後に行うが、試合開始予定時刻の30分前には当該グラウンドに集合すること。
- イ 応援は品位を汚さぬようにし、卑劣なヤジ等は禁止する(鳴り物による応援はなし、メガホン使用は監督のみ)。
- ウ 参加チームの監督は教員及び部活動指導員とする。ただし、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)については、別紙のとおりとする。なお、大会期間中は役員及び審判員として協力する(敗退した翌日は競技役員として参加すること)。

- エ グラウンド整備・食べ屑・空き缶等，使用場所の後片付けを必ず行う。
- オ 生徒は屋外トイレを使用する。
- カ バックネット裏には駐車しない（日光の反射により，競技の妨げになるため）。
- キ 降雨，落雷，緊急地震速報や全国瞬時警報システム（Jアラート）が使用された場合，大会本部の指示に従って避難すること。

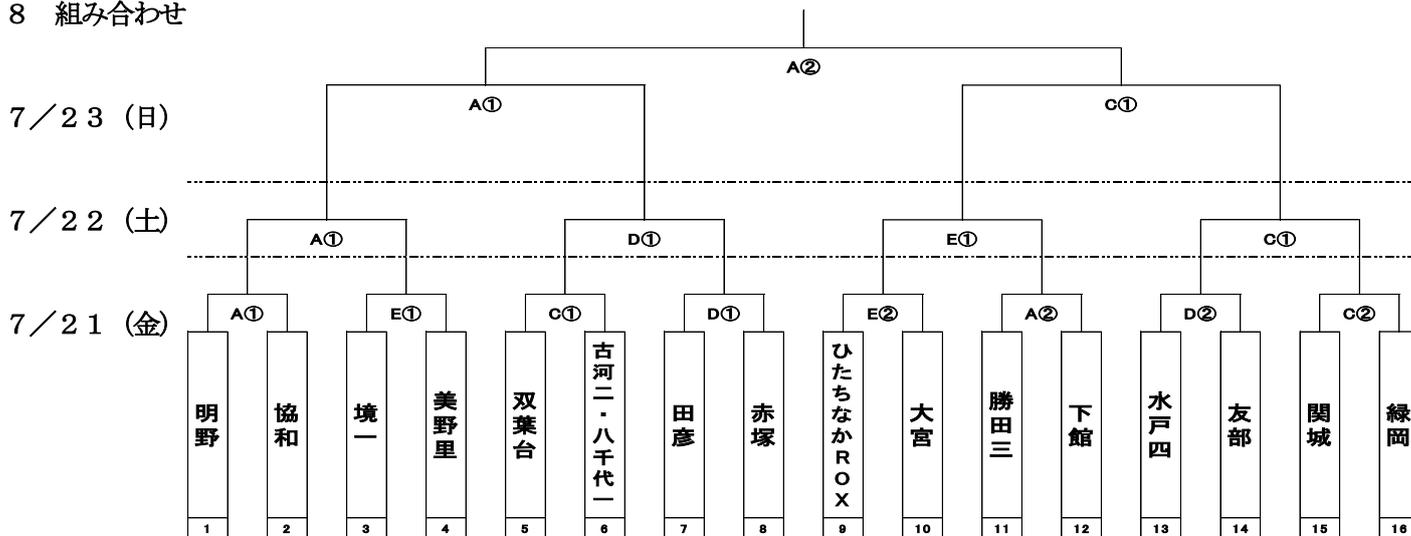
(3) コーチのベンチ入りについて

- ア ユニフォームを着用し，ユニフォームナンバーは31番，または32番とする。
- イ フィールドインングは行うことができるが，選手交代，抗議権などの監督の権限はない。
- ウ 承認証を携帯し，コーチとしての職務を遂行する。

(4) 表彰

- ア 上位4チーム
- イ 優勝・準優勝チームは，令和5年8月7日（月）から行われる第51回関東中学校ソフトボール大会（山梨）に出場する。

8 組み合わせ



- ※ グラウンド作成は，第2試合目のチームで行い，第1試合のチームはベンチ入りして試合の準備をすること。
- ※ 番号が若いチームが1塁側ベンチとする。
- ※ 各出場校はメジャー，ライン引き，スコップ等を準備し，グラウンド作成・後片付け等で協力すること。

9 競技日程

《女子》

【1日目】

役員集合 7:30  
 役員・監督打ち合わせ 8:30  
 第1試合 9:30  
 第2試合 11:30  
 解散 15:00

【2日目】

役員集合 8:00  
 役員・監督打ち合わせ 9:00  
 第1試合 10:00  
 解散 12:30

【3日目】

役員集合 7:30  
 役員・監督打ち合わせ 8:30  
 準決勝 9:30  
 終了後，90分後にベンチ入り  
 決勝 13:00

【表彰式】

決勝終了後，Aコートにて実施  
 司会進行（長澤先生）  
 表彰（大内部長）  
 あいさつ（大久保会長）  
 ※全チーム整列

※この日は全ての試合で，3回表・5回裏に3分間の給水時間を設ける。

10 その他

- ・茨城県中学校体育連盟主催の大会であるため，大会期間中における参加者の傷害等は，「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。
- ・本大会のプログラム及び報道発表における氏名，学校名，学年，写真等の個人情報の掲載については，本人及び保護者の同意を得ること。（記載の内容が得られない場合は，その旨を明らかにすること）
- ・本大会に出場するチーム・選手の引率者，監督，部活動指導員，外部指導者（コーチ），トレーナー等は，部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により，任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けてない者であることとしている。校長はこの点を確認して，大会申込書を作成する。なお，外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- ・各地区中体連が認めた合同チーム，拠点校部活動として参加する場合は，各様式「合同チーム承認書（様式2）」「拠点校部活動承認書（様式26）」のコピーを専門委員長に必ず提出すること。

# 県総合体育大会 役員・補助員日程表

## 第1日目（生徒）

	A 責任者：	E 責任者：	C 責任者：	D 責任者：	本部
第1試合 9：30～	補助員：勝田三，下館	補助員：ひたちなかROX， 大宮	補助員：関城，緑岡	補助員：水戸四，友部	佐々木，大森
第2試合 11：30～	補助員：A1の勝者	補助員：B1の勝者	補助員：C1の勝者	補助員：D1の勝者	佐々木，大森

## 第2日目（役員）

	A 責任者：	E 責任者：	C 責任者：	D 責任者：	本部
第1試合 10：00～	補助員：大会役員	補助員：大会役員	補助員：大会役員	補助員：大会役員	佐々木，大森

## 第3日目（役員）

	A 責任者：	C 責任者：	本部
準決勝 9：30～	補助員：大会役員	補助員：大会役員	佐々木，大森
決勝戦	補助員：大会役員	補助員：大会役員	佐々木，大森

○顧問の先生（監督）は1日目で敗退してしまった場合でも、翌日まで大会役員としてご協力下さい。

# 桜川市真壁運動場略図

E面

D面

A面

C面

北島字彫工業

県道石岡・筑西線

長者池

市営住宅

駐車場

クラブハウス

トイレ

自転車登場

倉庫

駐車場

至石岡

至筑西

トイレ

駐車場

放水塔

# (公財)日本中学校体育連盟 ソフトボール競技部 申し合わせ事項

## 1. ルール(公式ゲーム)に関する事項

- ①コーチズボックスに入るのは選手のみとする。
- ②外部指導者(コーチ)登録は1名とし、ユニフォームナンバー31または32とする。
- ③ユニフォームの背中に個人名を入れる際には、プログラムに掲載の姓名を表示すること。  
(姓または名のみでもよいが、ニックネームなどは不可とする。)  
また、学校教育の発表の場であることを踏まえ、ユニフォーム・ヘルメットに広告を入れることは認めない。(チーム名の表示は可)
- ④監督・部活動指導員・コーチ・外部指導者(コーチ)のユニフォームの上着は、選手と同色・同意匠のものとする。裾を外に出すユニフォームの時は、監督・部活動指導員・コーチ・外部指導者(コーチ)は中に入れるタイプでもかまわない。
- ⑤選手が襟付き、またはノースリーブのユニフォームの場合、監督・部活動指導員・コーチ・外部指導者(コーチ)も同じものを着用する。また、選手が半ズボンの時、監督・部活動指導員・コーチ・外部指導者(コーチ)は同色のズボンで良い。(サイドラインなどがなくてもかまわない)
- ⑥合同チームのユニフォームについては統一されたものとする。

## 2. 競技(公式ゲーム)に関する事項

- ①登録選手以外の選手は、自チーム側の応援席にいること。
- ②競技場の外野及びファール地域フェンスの内側には、校旗(部旗)・横断幕・のぼりなどを掲示しない。
- ③監督を兼務しない引率責任者の服装は、襟付きのシャツ・長ズボン・またはスカートで靴を履くこと。(Tシャツ、サンダルやハイヒールは禁止)
- ④試合中は、ベンチ内で写真・動画の撮影は行わない。
- ⑤投球時、投手がセットしたらリリースするまで、ベンチもスタンドも応援を中断する。
- ⑥応援は鳴り物(ペットボトル・うちわなども含む)は禁止とする。大会の品位を汚すような野次や、審判員のコールに対する野次があった場合には、試合を中断して当該監督を指導し対処する。
- ⑦選手のサングラスについては、眩惑による危険防止や健康上の目的での使用を認めるが、視野の狭窄や明るさの減衰による視覚の低下、破損について十分に配慮すること。なお、アイシェードなどは認めない。監督は、選手交代の通告など審判員と会話をするときにははずすこと。
- ⑧ゲーム中の控え選手のピッチング練習は、ファール地域で1組のみとする。捕手は必ずマスク着用をすること。
- ⑨試合前の選手紹介のアナウンスは、フィールディング中に行う。
- ⑩応援席などベンチ外から作戦指示・それにとまなう助言はしてはならない。そのような行為が見られた時は、監督または該当者に注意する。
- ⑪試合進行を迅速にするため、試合後のあいさつは、ホームベースをはさんで行う1回のみとする。審判・相手チーム・ベンチ・応援席への個別なあいさつは重ねて行わない。

## 3. 競技場(大会運営)に関する事項

- ①保護者・応援席のビデオ撮影は、バックネット裏及びセンターバックスクリーン周辺は禁止とする。撮影の可能な場所を競技場に設置する。
- ②(公財)日本中体連の協賛企業の横断幕は、投球と重ならない位置に設置する。
- ③アミの外野フェンスを使用する場合は、支柱の上部には安全のためのカバーを付ける。また、フェンスの上部には、白色・黄色などの帯状のもの(マーカー)を設置する。

## 4. その他の事項(大会運営)

- ①ブロック長は、監督会議の前に各ブロック大会と全中のプログラムを見て、ブロック大会に登録されていない選手が全中に登録されていないか確認する。  
(チームの日ソ登録については検討していたが、今年度は従前と変更はない。)
- ②全中の優勝カップ、優勝旗、返還の代理者のユニフォームは、チームの自費で送付する。
- ③全中の組合せは、同じブロックがベスト4まで対戦しないことを原則とする。
- ④日本ソフトボール協会の視察には、あらかじめ役職がわかる帽子・IDなどを付けるようにする。

# 県大会出場チームへの連絡

茨城県中学校体育連盟ソフトボール専門部

## 1 開場時刻について

大会会場は、7：00に開場します。

## 2 グラウンドづくりについて

第2試合目のチームは、グラウンドづくりをしてください。顧問の先生は、準備・片付け等の指示をお願いいたします（県西地区の出場校は中央地区の出場校が遠方より来場することをご配慮願います）。

なお、第1試合目のチームは、ベンチ入りをして試合の準備をしてください。試合後のグラウンド整備は、試合が終わった両チームでお願いいたします。

2日目につきましては、試合を行う両チームでグラウンドづくりをお願いいたします。

全日程、外野フェンスを設置（61m）いたします。両校でグラウンドづくりとフェンス設置を分担し、準備をお願いいたします。

## 3 試合前の練習について

練習会場は確保していません。空いている場所でウォーミングアップをお願いします。

※試合時間は、試合開始予定時刻より早まることはありません。

※試合開始予定時刻の30分前には試合会場に集合してください。

※試合の迷惑にならないように安全にウォーミングアップを行ってください。

※安全確保のため、ロングティーやフリーバッティングなどはご遠慮ください。

また、四隅に道具を置いた場所取りもご遠慮ください。

※グラウンド内での練習は、選手・監督・コーチ・引率責任者のみとします。

## 4 大会本部設置について

大会本部は、管理棟前に設置します。ケガや不審者など、何かあったときには連絡してください。

なお、車上荒らしや置き引き等のトラブルは責任を取りかねますのでご了承ください。

## 5 大会参加申込書の提出について

大会参加申込書は、役員監督者打ち合わせのときに、中央地区は大森先生（佐野中）、県西地区は吉井先生（下館中）に提出してください。

## 6 会場使用について

次のような点について、キャプテンを中心に指導、徹底をお願いいたします。

□ ゴミの持ち帰り、トイレの使い方（泥やゴミの散乱）。

□ 中体連では「クリーン&マナーアップキャンペーン」を展開中。

会場を「使用前よりきれいに」を合い言葉に各チーム取り組んでください。

## 7 試合について

- 投手がセットポジションに入ってからその投球が終わるまでは、両チームの応援等の声かけをしないようにお願いいたします。

- ・試合前後のあいさつは、球審の「集合」の合図でホームベース前に向かい合って整列して行います。
- ・サングラスの使用について、監督は試合中にサングラスを掛けてもよいが、選手交代の通告など審判員と会話をするときははすすようお願いいたします。また、選手のサングラス使用は、今年度より認められません。ただし、帽子の上のせて使用するのは禁止です。なお、視界が悪くなることなどの危険性等について十分理解したうえで使用してください。

【(公財)日本中学校体育連盟ソフトボール競技部申し合わせ事項より抜粋】

## 8 ベンチ入り資格の確認について

※ベンチ入りについては、次のことを厳守してください。

- 監督1名、コーチ1名、引率責任者1名（ユニフォームは着用しない）、所属部員は全員ベンチ入りを認めるが、試合に出場することができるのは登録選手20名とします。なお、監督・コーチ・引率責任者以外はベンチ入りできません。
- シートノックやコーチズボックスに入ることができるのは、登録選手に限ります。
- 部活動指導員や外部コーチがベンチ入りする場合、ルールやマナーを守って職務の遂行に当たるよう御指導ください（部活動指導員、外部指導者承認証を携帯すること）

## 9 体調・健康管理について

今年度、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、昨年度までの「健康チェック表」等の提出はありません。ただし、各チームとも手洗い・うがい・手指消毒を徹底し、体調・健康管理に十分気を付けてください。何かあったときは、大会本部に必ず連絡してください。

## 10 大会運営の協力依頼について

1日目で負けてしまった場合でも、参加校の監督（顧問）は大会役員として委嘱していますので、翌日の競技運営の御協力をお願いいたします。お忙しい中ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。

また、審判をしてくださる審判員の方々にあいさつや態度で感謝の気持ちを表すように指導をお願いいたします。

## 11 その他について

荷物の置き引きやいたずらなどの被害やトラブルに巻き込まれないように、生徒たちの荷物管理の徹底をよろしくお願いいたします。また、保護者にも車上荒らし等の被害にあわないように、注意を呼びかけください。

# 保護者並びに応援の皆様へのお願い

茨城県中学校体育連盟ソフトボール専門部

大会に際し、次のことを遵守していただき、気持ち良く大会が進行できるよう御協力ください。

## 1 「クリーン&マナーアップキャンペーン」について

中体連では、「クリーン&マナーアップキャンペーン」を展開しています。生徒たちには、ゴミの持ち帰り運動、施設やトイレの使い方など、大会会場を使用前よりもきれいにしようということで指導しています。

保護者の方々にも是非、御協力をお願いいたします。特に「タバコの吸い殻」「空き缶」「お菓子や昼食のゴミ」が目立ちます。生徒たちに模範を示すような行動をお願いいたします。

## 2 「応援マナー」について

保護者や地域指導者のベンチ入りや選手をベンチ外に呼んでの声かけ、アドバイスは厳禁です。また、ベンチ裏からの声かけやアドバイスも御遠慮願います。

また、鳴り物等（ペットボトル、うちわ、メガホン等）の応援グッズによる応援、審判や選手等に対するクレームやヤジで競技進行の妨げが見られます。審判や大会役員があまりにもひどいと判断した場合には、応援を御遠慮していただきます。

## 3 「応援場所」について

- 応援場所は、一塁側ベンチのチームはライト側で、三塁側ベンチのチームはレフト側でお願いいたします。
- バックネット周辺で、声を出しての応援は厳禁ですのでよろしくをお願いいたします。
- 写真、ビデオ撮影はベンチから10m後方の応援席のみとなります。プレーに支障をきたすことのないようをお願いいたします。

## 4 駐車場について

保護者の駐車は、指定の駐車場をお願いいたします。また、置き引きや車上荒らしの被害が見られますので、ご注意ください。

# 大地震発生時の対応マニュアル

茨城県中学校体育連盟ソフトボール専門部

## 1 事前準備・確認について

### (1) 避難経路・避難場所の確認

- ① 大会会場内外の避難経路及び避難場所の確認
  - ・避難経路…試合中（グラウンド中央に避難）
  - ・避難場所…グラウンド中央に避難
- ② 地震発生時の競技役員等の役割・配置の確認
  - ・県総体競技役員会において、確認した内容に従うこと。
- ③ 大会参加者（応援者）への周知
  - ・大会参加チームに配布する文書の中に明記する。

### (2) 緊急連絡網等の確認

- ① 競技役員の連絡網の作成
  - ・大会役員の緊急連絡網により緊急時は連絡網を回す。
- ② 各大会参加校の学校・顧問の連絡先の確認
  - ・大会参加申込用紙に学校連絡先及び顧問の携帯番号を記入してもらう。

## 2 大地震発生時の対応について

### (1) 一時避難

大会開催中に地震が発生した場合は、児童生徒の安全を第一に考え、次のようなポイントを踏まえて、冷静かつ的確に指示し、行動させる。

- ① まず身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見る。
- ② 窓や戸を開け、出口を確保する。
- ③ 転倒物・落下物などに注意する。
- ④ 慌てて外に飛び出さない。（瓦やガラス、看板などが落ちてくるので注意する）
- ⑤ ブロック塀などの倒壊のおそれがある場所へは近づかない。

### (2) 避難場所への誘導と安全確保、安全な帰宅

生徒を避難場所へ誘導後は、以後の安全を確保しつつ帰校方法を検討し、可能な限り早急に帰校させる。（状況によって帰宅が不可能な場合もある）

- ① 各学校へ安否報告（大会参加チーム各顧問から）を行う。
- ② 学校に連絡が取れた場合は帰校方法を確認し、安全な方法で帰校させる。（状況によっては保護者に迎えに来てもらうことも予想される）
- ③ 学校に連絡が取れない場合においても、落ち着いて最も安全な状況判断をする。
- ④ 負傷者等が出た場合には、要覧（P. 49）「事故発生時の対応について」に準じて迅速に対応する。

### (3) 本部への連絡

- ① 大会開催中に地震が発生した場合は、生徒の安全確保を最優先し、生徒・教員及び関係者の安否を掌握する。
- ② 負傷者等が出た場合は、携帯電話メールや災害伝言ダイヤルを利用して大会本部（県中体連事務局）へ可能な限り連絡をとる。
- ③ 大会開催中ではなく、大会前あるいは休息日に地震が発生した場合は、専門部長・委員長が互いに連絡を取り合い、大会の延期または中止などについて決定し、本部へ連絡をする。

### (4) 大会の続行または中止の判断

- ① 大会の続行あるいは中止の決定においては、専門部長の責任において的確な状況判断を行う。
- ② 大地震発生により人的あるいは環境的に甚大な被害が生じた場合は中止とする。
- ③ 現場での決定が難しい場合は、決定事項を各学校へ連絡する方法について徹底する。
- ④ 県中体連会長の判断により、大会の一部または全部を中止とする場合もある。
- ⑤ 大会実施に関する考慮事項
  - 会場は確保できるか。
  - 生徒の移動に関する交通手段は確保できるか。
  - 計画停電や断水などの影響はないか。
  - 大きな余震発生の可能性はないか。
  - 教育委員会等関係機関の見解・指導はどうか。
  - その他不測の事態による危険性はないか。
    - ・ 土砂崩れや河川決壊、火山活動など。
    - ・ 福島原子力発電所の事故などのような事態。

### (5) 大会実施状況の記録

大会開催中（競技中）に災害が発生した場合は、以後に再開することを考慮して大会の進行状況、試合途中経過等の記録を残すように配慮し、どのような形で再開するかを検討するための材料とする。（途中経過の状況から再開するか、ノーゲームとして再試合とするかなど）

### (6) 避難時の情報収集

災害発生時には、可能な限り以下のような情報収集に努める。

- 交通情報…鉄道路線、バス路線、交通渋滞、高速道路状況など。
- 気象情報…警報・注意報、地震の規模や震度、今後の余震の状況など。
- ライフラインの切断・復旧状況。
- 救援・救護の状況。

### (7) 対策本部の設置

- ① 大会期間中における災害発生時には、対応を検討するための対策本部を可能な範囲で設置する。
- ② 対策本部の構成員は、県中体連会長・副会長・理事長・事務局長とするが、各自の勤務校における校務を優先するものとする。

令和5年度 県民総合体育大会兼国民体育大会

(中学校の部)

ソフトボール競技

態度決定はこちら (当日5時30分予定)

- URLは <http://blog.goo.ne.jp/ibaraki-jhs-softball>
- QRコード

